



SE 新南陽福祉の会だより

第39号

発行：社会福祉法人 新南陽福祉の会
〒746-0104 山口県周南市大字米光361
TEL (0834) 67-2820/FAX (0834) 67-2821
題字：松尾宗茂

私たちは、優しさと敬愛の心で接します



社会福祉法人 新南陽福祉の会

理事長 近 森 進

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかで希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。
 昨年は、新南陽福祉の会の運営に、暖かいご支援やご理解を賜り、誠にありがとうございます。謹んで心からお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大は、今なお、おさまる事なく現在に至っています。利用者や、ご家族の皆様には、不要不急の外出や面会を控えていただくなどご理解いただくとともに、職員一同、感染者が発生しないよう感染予防対策を徹底して行っており、一日も早い終息を心から願っております。

また、ここ数年、相次ぐ台風の上陸や、豪雨等に伴う風水害により多くの犠牲者・財産が失われ、また、夏には各地で四十度を超す高温で多くの熱中症者が発生するなど、異常な気候が続いています。

そうした中、今日、社会福祉法人を取り巻く環境が大きく変化し、国民の五人に一人が七十五歳以上の超高齢社会を迎える二〇二五年問題を目前にし、人手不足など懸念する課題も多く、経営的に厳しい状況にあります。

私どもは堅実な経営基盤のもと「質の高いやさしい介護の実践」、「地域と密着した住民参加の活動の推進」、「安心して暮らせる地域づくりへの貢献」を目標に、着実に歩みを進めて、職員一同、笑顔、まごころ、思いやりの「敬愛の理念」のもと、コロナに負けないよう良いサービスをお届けすべく邁進して参ります。

終わりに、本年が皆様方にとって、健康で幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げますとともに、新南陽福祉の会への変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



周南市新南陽デイサービスセンター

利用者作品

夏の思い出(7月)



和紙でペットボトルのキャップを包みました。

わくわく庭園に咲く百日草(11月)



滝を昇る鯉とあじさい(6月)



花びらを折る作業が大変でした。

秋の気配(10月)古都のもみじ



今から紅葉が始まります。

秋の誘い(9月)お月見の壁飾り



お花紙を裂いたり、紙を貼ったりする作業が、指先の機能訓練になります。



春から初冬まで
永く咲く花なので、
皆さんのお庭にも
いかがですか！



自立支援通所介護 ♥サルビア



サルビアの様子を伝えている

平成12年からスタートした富田西小6年生との交流会、今年はコロナの影響で見合わせていましたが、代替えとしてサルビアスタッフが西小を訪問し、6年生の授業の様子を見学しました。そして、サルビアの皆さんの様子を6年生に伝えることで交流会の代替えとしました。



6年生の発表風景

今この時を大切に

役割は、利用者様が改札口を出ることなく、待合室で今日一日を楽しく有意義に過ごしていただき、ご自宅へお送りすることです。利用者様が一日でも長く在宅生活が可能となるようにすることが私たちの重要な役割だと考えています。

デイサービスでの私たちの役割は、利用者様が改札口を出ることなく、待合室で今日一日を楽しく有意義に過ごしていただき、ご自宅へお送りすることです。

さて、話しは少し転じますが、当デイサービスにも毎日、多くの利用者様がお越しになり、一日を過ごしています。ふと、私にはこの情景が駅の待合室に重なることがあります。改札口を出ればホームには次々と『入所施設』や『入院施設』の行先案内を掲げた列車が発着を繰り返します。この列車に乗りさえないために私たちに何が出来るかと…。

全世界に蔓延した新型コロナウイルスの感染は、健康不安や経済不安はもとより、医療や介護体制にも大きな打撃を与え続けています。この様な中、「新しい生活様式」への転換が声高に謳われていますが、『集う場』を提供するデイサービスにはとても困難な取り組みだと感じています。

改札口を通させない

ケアハウス 新南陽

行事 あれこれ

▼清掃の日 R2.10.29
施設周囲の「草ひき」を行いました。爽やかな秋晴れのもと、談笑しながら楽しい清掃作業となりました。



▲納涼会 R2.8.7
催しは、「全員が景品をゲット！・大ビンゴゲーム大会」。皆さん、ご希望の商品は手に入りましたか？！



★☆☆☆☆
▲第9回フリスビー大会 R2.7.17
優勝者・松原さんの渾身の一投！
本大会は、上位3名が男性独占の大会となりました！
☆☆☆☆☆



▲ぜんざい会 R2.11.13
甘〜〜い『ぜんざい』に心も身体もポッカポカ♥
フィジカルディスタンスをとっておこないました〜♪

第4回「ガーデンコンサート」を開催しました!!



迫力ある演奏に感動〜☆

10月17日（土）に、新南陽高校吹奏楽部の皆さんによる、ガーデンコンサートを開催しました。今年、会場内にシールドの設置やマスクの着用など、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の中での開催となりましたが、“また君に恋してる”や“いい湯だな”など、アンコールを含め、計6曲、部員25名の迫力ある演奏を満喫しました。
～新南陽高校吹奏楽部の皆さん有難うございました～

3丑 うし 丑年生まれの方を ご紹介します!



高松照子さん
縁あって、昨年7月に入居いたしました。皆さんとお喋りしたり、趣味の刺繍に動んだり、充実した毎日過ごしております。

佐藤子ツさん
お食事やお風呂、また、趣味の読書や俳句・川柳、思いつづまの体操と充実した毎日を送っております。これからも、心身健康第一で過ごしてまいります。

兼田艶子さん
皆さんとお喋りしたり、楽しい日々を過ごしております。健康づくりのため、毎日のラジオ体操をこれからも続けてまいります。

編集後記

明けましておめでとうございます。昨年、新型コロナウイルスの影響で私たちの生活様式も大きく変わり、戸惑うことが多い一年でした。敬愛第39号をご覧いただき、少しずつ戻りつつある日常を感じていただけたりと思います。今年も、笑顔と感謝を忘れず、コロナに負けずに、ボン・クラージュ。（頑張りましょう！）

「敬愛」39号編集者一同